

モットー「楽しき中にも規律あり」トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。

一般組
各位

2006年10月22日
松愛会 兵庫歩こう会

第125回例会「紅葉をもとめて 光明寺から乙訓寺へ」ご案内

記

集合日時：2006年 11月21日(火) 10時00分 受付開始：9時30分

集合場所：阪急電車京都線「長岡天神」改札口

雨天対応：前日午後6時50分過ぎのNHK大阪の天気予報で京都府南部の午前、午後いずれかの降水確率が50%以上の時は中止します。NHK大阪の予報を見られない方は午後8時55分過ぎの放映をご覧ください。

コース：長岡天神駅(30m)～寂照院～走田神社(90m)～長法寺(100m)～西山公園～光明寺～乙訓寺～西向日駅(30m)

距離：10.3km、時間：5h00m、標高差：100m、難易度

服装：長袖シャツ、長ズボン、手袋、帽子、歩きやすい靴

持参物：弁当、飲料水、敷物、タオル、雨具

費用：1,000円(参加費+光明寺拝観料(500円))

保険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：阪急電車 京都線

		梅田	十三	長岡天神
快速急行	河原町行	8:32	8:36	9:06
快速急行	河原町行	8:47	8:51	9:21

みどころ：

光明寺：1175年に法然上人がここで初めて南無阿弥陀仏の浄土宗の説法を行われたそうです。当時は源平合戦の折でもあり、源氏方の有力な武将であった熊谷直実が後に叔父との領地争いで敗れて出家し、1192年に法然上人の弟子になり、法力坊蓮生を名乗ります。

京都長岡京の光明寺の建立は法然上人の弟子になった蓮生(熊谷直実)が、ここ長岡京粟生野の地が法然上人がかつて南無阿弥陀仏の専修念仏の説法を最初に行った地であることを思い、1198年にこの場所に念仏往生院の建立を行ったのが光明寺の始まりとされています。

長岡京の光明寺は紅葉の見事さで、紅葉の名所ぞろいの京都でも屈指の素晴らしいところです。有名なのは光明寺の山門(薬医門)の紅葉参道です。入り口になる総門をくぐって女人坂を右手に見ながら左側の道を進むとこの山門と紅葉のトンネルがあります。

順路的には先に右手の女人坂を登り、法然上人立像を見、光明寺の本堂である御影堂から廊下を経て階段で信楽庭へ下り、庭園を見た後に山門(薬医門)からの紅葉のトンネルを眺める順路となっています。

2006年4月より自由参加としています、事前の参加・不参加の連絡は原則不要です。

当日、現地で参加の受付をします。

[事前問合せ先] 大下、三上(電話番号は配布済みの年間計画の裏面にあります)